

令和8年度 雲仙市当初予算（案）資料



<資料の目次>	ページ
○令和8年度当初予算（案）の概要	1
一般会計予算（案）	2
国民健康保険特別会計予算（案）	8
後期高齢者医療特別会計予算（案）	9
国民宿舎事業特別会計予算（案）	10
温泉浴場事業特別会計予算（案）	11
企業誘致用地整備事業特別会計予算（案）	12
水道事業会計予算（案）	13
下水道事業会計予算（案）	14
地方債残高	15
基金残高	16
○令和8年度当初予算の主な事業等	17

令和8年度当初予算（案）の概要

令和8年2月25日
雲仙市財務部財政課

会計別予算内訳

(単位：千円)

会 計 名	令和8年度 a	令和7年度 b	増減額 a-b	伸率(%)
① 一般会計	30,987,363	32,600,140	△ 1,612,777	△ 4.9
② 国民健康保険特別会計	6,898,619	6,919,567	△ 20,948	△ 0.3
③ 後期高齢者医療特別会計	722,315	660,055	62,260	9.4
④ 国民宿舎事業特別会計	56,446	50,410	6,036	12.0
⑤ 温泉浴場事業特別会計	33,264	18,631	14,633	78.5
⑥ 企業誘致用地整備事業特別会計	1,970	10,092	△ 8,122	△ 80.5
⑦ 水道事業会計(企業会計)	1,750,646	1,823,911	△ 73,265	△ 4.0
⑧ 下水道事業会計(企業会計)	1,685,084	1,829,626	△ 144,542	△ 7.9
合 計	42,135,707	43,912,432	△ 1,776,725	△ 4.0

※ 水道事業会計及び下水道事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計額

(単位：千円、%)

①一般会計予算(案)	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率	※再掲
	30,987,363	32,600,140	△ 1,612,777	△ 4.9	

(歳入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 市税	3,969,876	12.8	3,906,109	12.0	63,767	1.6
2 地方譲与税	245,917	0.8	243,617	0.7	2,300	0.9
3 利子割交付金	10,462	0.0	1,774	0.0	8,688	489.7
4 配当割交付金	25,342	0.1	16,735	0.1	8,607	51.4
5 株式等譲渡所得割交付金	30,928	0.1	33,591	0.1	△ 2,663	△ 7.9
6 法人事業税交付金	62,164	0.2	62,054	0.2	110	0.2
7 地方消費税交付金	1,017,155	3.3	1,011,840	3.1	5,315	0.5
8 ゴルフ場利用税交付金	9,233	0.0	9,410	0.0	△ 177	△ 1.9
9 環境性能割交付金	1	0.0	24,220	0.1	△ 24,219	△ 99.9
10 地方特例交付金	55,609	0.2	19,074	0.1	36,535	191.5
11 地方交付税	11,196,808	36.2	10,727,857	32.9	468,951	4.4
12 交通安全対策特別交付金	3,792	0.0	3,889	0.0	△ 97	△ 2.5
13 分担金及び負担金	98,733	0.3	103,125	0.3	△ 4,392	△ 4.3
14 材料及び手数料	253,271	0.8	250,351	0.8	2,920	1.2
15 国庫支出金	5,209,639	16.8	4,987,565	15.3	222,074	4.5
16 県支出金	3,141,406	10.1	3,033,605	9.3	107,801	3.6
17 財産収入	114,080	0.4	88,860	0.3	25,220	28.4
18 寄附金	15,021	0.0	910,021	2.8	△ 895,000	△ 98.3
19 繰入金	3,137,156	10.1	4,626,888	14.2	△ 1,489,732	△ 32.2
20 繰越金	150,000	0.5	150,000	0.4	0	0.0
21 諸収入	396,170	1.3	594,955	1.8	△ 198,785	△ 33.4
22 市債	1,844,600	6.0	1,794,600	5.5	50,000	2.8
合 計	30,987,363	100.0	32,600,140	100.0	△ 1,612,777	△ 4.9

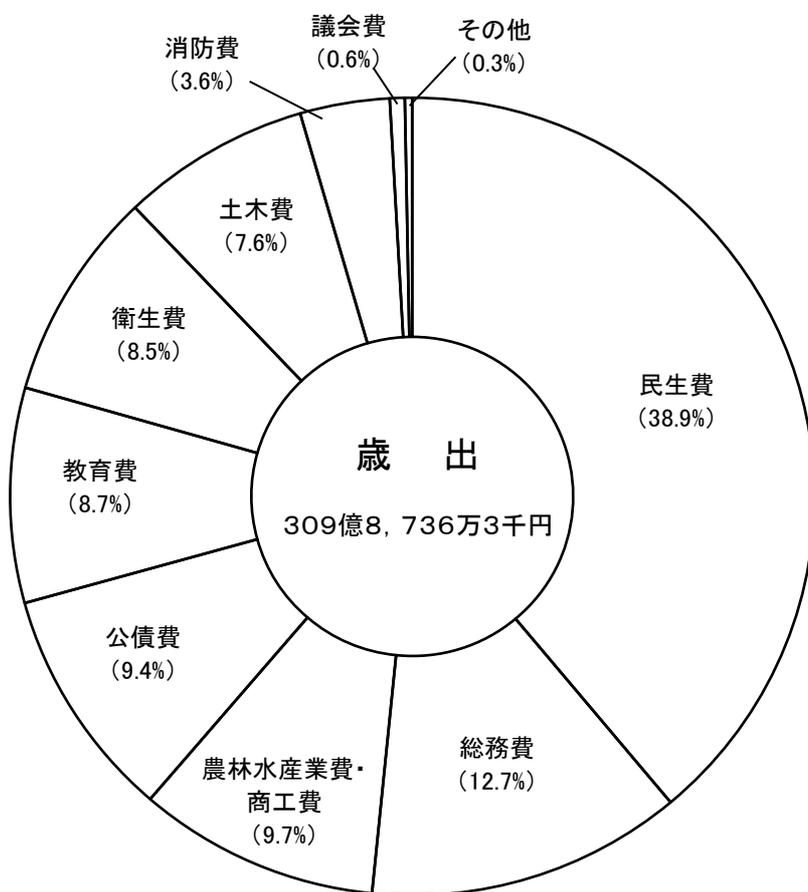
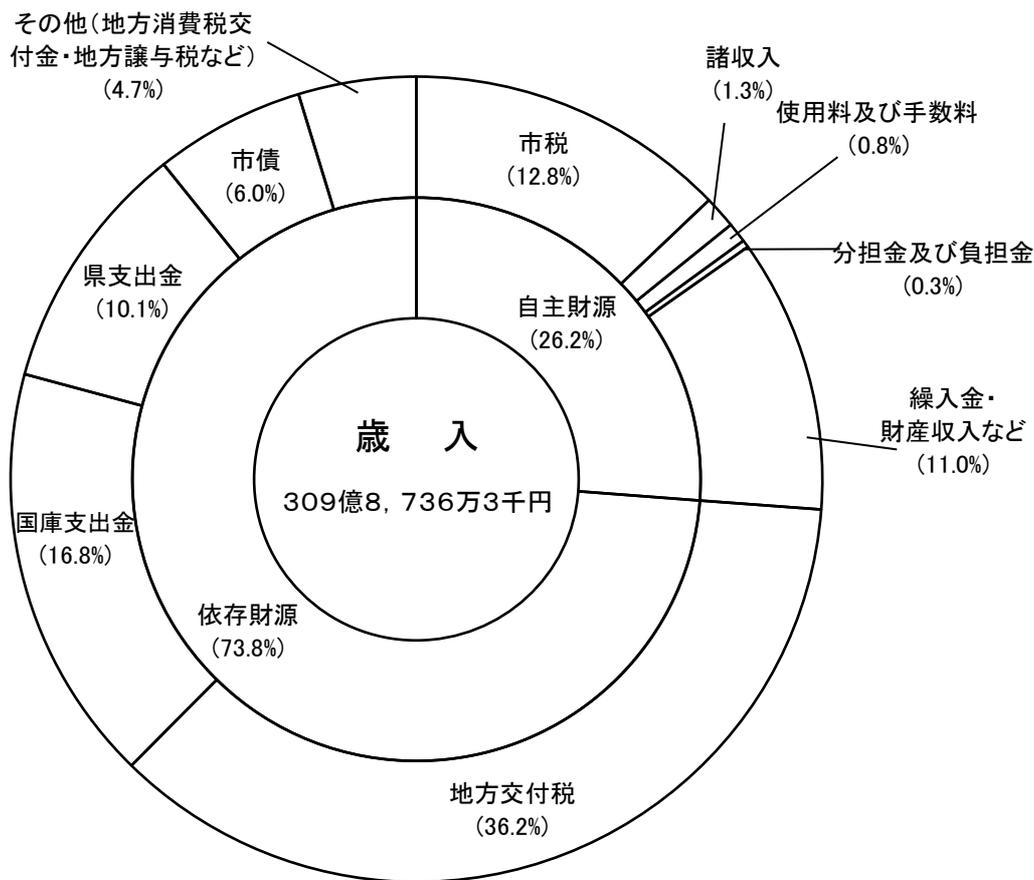
(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 議会費	202,050	0.6	209,429	0.6	△ 7,379	△ 3.5
2 総務費	3,922,216	12.7	5,742,680	17.6	△ 1,820,464	△ 31.7
3 民生費	12,067,827	38.9	11,568,116	35.5	499,711	4.3
4 衛生費	2,626,083	8.5	2,767,559	8.5	△ 141,476	△ 5.1
5 労働費	28,417	0.1	41,559	0.1	△ 13,142	△ 31.6
6 農林水産業費	2,390,507	7.7	2,213,537	6.8	176,970	8.0
7 商工費	608,249	2.0	545,409	1.7	62,840	11.5
8 土木費	2,354,298	7.6	2,515,792	7.7	△ 161,494	△ 6.4
9 消防費	1,127,183	3.6	1,112,297	3.4	14,886	1.3
10 教育費	2,697,159	8.7	2,653,677	8.1	43,482	1.6
11 災害復旧費	38,940	0.1	52,535	0.2	△ 13,595	△ 25.9
12 公債費	2,904,434	9.4	3,157,550	9.7	△ 253,116	△ 8.0
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	30,987,363	100.0	32,600,140	100.0	△ 1,612,777	△ 4.9

令和8年度一般会計予算(案)

※()は全体に占める構成比



債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
議会会議録調製委託料	R9	931
次期内部情報システム構築業務	R9	108,597千円のうち、令和8年度中の支払額を控除した額
定住促進奨励補助金	R9～R13	38,772
若者U I ターン家賃補助金	R9～R10	10,125
定住促進奨学金返還支援金	R8～R14	12,000
結婚支援金	R9	15,500
長崎県議会議員選挙ポスター掲示場設置等業務	R8～R9	5,924
塵芥車購入事業	R8～R9	18,918
環境センター基幹的設備改良工事	R9～R10	3,740,000千円のうち、令和8年度中の支払額を控除した額
環境センター基幹的設備改良工事監理業務	R9～R10	34,958千円のうち、令和8年度中の支払額を控除した額
新卒者等就職支援金	R9～R10	14,400千円のうち、令和8年度中の支払額を控除した額
設備資金利子助成事業補助金	R9～R11	1,800千円のうち、令和8年度中の支払額を控除した額
創業バックアップ資金保証料補給補助金	R9～R13	1,740千円のうち、令和8年度中の支払額を控除した額
物価高騰対策緊急経営安定化事業補助金	R9～R11	44,626千円のうち、令和8年度中の支払額を控除した額

地方債

(単位：千円)

起債の目的	限度額
辺地対策事業	29,200
過疎対策事業	908,400
公共事業等	222,000
学校教育施設等整備事業	48,800
脱炭素化推進事業	65,000
一般事業	51,500
緊急防災・減災事業	7,100
緊急自然災害防止対策事業	195,300
緊急浚渫推進事業	39,800
公共施設等適正管理推進事業	39,200
一般廃棄物処理事業	12,200
防災対策事業	14,000
地方道路等整備事業	101,700
デジタル活用推進事業	15,800
社会福祉施設整備事業	94,600
合 計	1,844,600

一般会計 予算の増減理由

(1)歳入

(単位:千円、%)

区分	令和8年度		令和7年度		増減額 C(A-B)	増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比			
1 市税	3,969,876	12.8	3,906,109	12.0	63,767	1.6	固定資産税35,289 市民税34,028 軽自動車税△3,846
2 地方譲与税	245,917	0.8	243,617	0.7	2,300	0.9	自動車重量譲与税6,520 地方揮発油譲与税△6,150
3 利子割交付金	10,462	0.0	1,774	0.0	8,688	489.7	利子割交付金8,688
4 配当割交付金	25,342	0.1	16,735	0.1	8,607	51.4	配当割交付金8,607
5 株式等譲渡所得割交付金	30,928	0.1	33,591	0.1	△ 2,663	△ 7.9	株式等譲渡所得割交付金△2,663
6 法人事業税交付金	62,164	0.2	62,054	0.2	110	0.2	法人事業税交付金110
7 地方消費税交付金	1,017,155	3.3	1,011,840	3.1	5,315	0.5	社会保障財源交付金2,841 地方消費税交付金2,474
8 ゴルフ場利用税交付金	9,233	0.0	9,410	0.0	△ 177	△ 1.9	ゴルフ場利用税交付金△177
9 環境性能割交付金	1	0.0	24,220	0.1	△ 24,219	△ 99.9	環境性能割交付金△24,219
10 地方特例交付金	55,609	0.2	19,074	0.1	36,535	191.5	地方特例交付金36,535
11 地方交付税	11,196,808	36.2	10,727,857	32.9	468,951	4.4	
(1)普通交付税	10,896,808	35.2	10,427,857	32.0	468,951	4.5	普通交付税468,951
(2)特別交付税	300,000	1.0	300,000	0.9	0	0.0	
12 交通安全対策特別交付金	3,792	0.0	3,889	0.0	△ 97	△ 2.5	交通安全対策特別交付金△97
13 分担金及び負担金	98,733	0.3	103,125	0.3	△ 4,392	△ 4.3	老人ホーム入所者負担金2,099 私立保育所等保護者負担金△4,934
14 使用料及び手数料	253,271	0.8	250,351	0.8	2,920	1.2	一般廃棄物処理手数料9,483 みずほ温泉千年の湯使用料1,490 市営住宅使用料△2,258 戸籍住民基本台帳手数料△2,947
15 国庫支出金	5,209,639	16.8	4,987,565	15.3	222,074	4.5	就学前教育・保育施設整備交付金259,213 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 81,704 農山漁村地域整備交付金50,000 地域未来交付金△202,739
16 県支出金	3,141,406	10.1	3,033,605	9.3	107,801	3.6	給食費負担軽減交付金109,952 水産生産基盤整備事業補助金67,500 長崎県知事選挙費 委託金△32,965 参議院議員選挙費委託金△36,329
17 財産収入	114,080	0.4	88,860	0.3	25,220	28.4	減債基金利子15,416 財政調整基金利子4,269
18 寄附金	15,021	0.0	910,021	2.8	△ 895,000	△ 98.3	ふるさと応援寄附金(企業版ふるさと納税)5,000 ふるさと応援寄附金△900,000
19 繰入金	3,137,156	10.1	4,626,888	14.2	△ 1,489,732	△ 32.2	ふるさと応援基金繰入金△382,347 減債基金繰入金△1,110,157
20 繰越金	150,000	0.5	150,000	0.4	0	0.0	
21 諸収入	396,170	1.3	594,955	1.8	△ 198,785	△ 33.4	布設替補償金10,768 ワクチン生産体制等緊急整備基金助成金△63,910 デジタル基盤改 革支援補助金△155,436
22 市債	1,844,600	6.0	1,794,600	5.5	50,000	2.8	地方道路等整備事業債101,700 社会福祉施設整備事業債94,600 脱炭素化推進事業債 65,000 合併特例事業債△105,900 一般補助施設整備等事業債△166,800
合計	30,987,363	100.0	32,600,140	100.0	△ 1,612,777	△ 4.9	

一般会計 予算の増減理由

(2)目的別歳出

(単位:千円、%)

区分	令和8年度		令和7年度		増減額 C(A-B)	増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比			
1 議会費	202,050	0.6	209,429	0.6	△ 7,379	△ 3.5	政務活動事業780 議会活動費△972 議員人件費△7,116
2 総務費	3,922,216	12.7	5,742,680	17.6	△ 1,820,464	△ 31.7	千々石支所庁舎整備費59,170 財産管理事務費45,858 雲仙市議会議員選挙一般事務費△59,506 子どもの遊び場整備事業△385,669 ふるさと応援推進事業△1,352,680
3 民生費	12,067,827	38.9	11,568,116	35.5	499,711	4.3	保育施設整備事業377,591 障害者自立支援給付事業166,067 後期高齢者医療広域連合負担金41,489 愛野保健福祉センター整備事業△52,950 国民健康保険特別会計繰出金△75,880
4 衛生費	2,626,083	8.5	2,767,559	8.5	△ 141,476	△ 5.1	瑞穂高苑運営費54,714 塵芥処理管理事務費41,104 環境センター施設運営費△17,130 予防接種事業(健康づくり課)△59,331 県央県南広域環境組合負担金△198,262
5 労働費	28,417	0.1	41,559	0.1	△ 13,142	△ 31.6	外国人雇用対策事業△5,709 新卒者等就職支援事業△7,200
6 農林水産業費	2,390,507	7.7	2,213,537	6.8	176,970	8.0	南串山 水産生産基盤整備事業100,000 千々石 千々石漁港海岸高潮対策事業100,000 大正漁港緊急自然災害防止対策事業49,900 下水道事業会計補助金(農業分)△87,924
7 商工費	608,249	2.0	545,409	1.7	62,840	11.5	物産高騰対策緊急安定化事業44,638 物産高騰対策中小企業設備投資等支援事業39,108 宿泊税導入支援事業10,797 企業誘致推進事業△10,871 新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業△21,576
8 土木費	2,354,298	7.6	2,515,792	7.7	△ 161,494	△ 6.4	国道交差点市道取付事業103,000 南串山 水ノ浦小津波見1号線改良事業84,757 愛野地区排水対策事業△47,000 道路メンテナンス事業 橋梁長寿命化△71,979 大規模建築物耐震化事業△87,888 千々石 松原線改良事業△100,000
9 消防費	1,127,183	3.6	1,112,297	3.4	14,886	1.3	県央地域広域市町村圏組合負担金(消防)29,162 災害対策事務費16,951 消防ポンプ操法大会事業12,995 消防施設維持管理事務費△21,887 非常備消防事務費△25,665
10 教育費	2,697,159	8.7	2,653,677	8.1	43,482	1.6	学校施設環境改善交付金事業(小学校)55,367 学校給食センター施設整備事業44,167 ふれあい会館運営費38,071 社会体育施設整備事業△64,360 社会教育施設整備事業△97,709
11 災害復旧費	38,940	0.1	52,535	0.2	△ 13,595	△ 25.9	庁舎及び公園等災害復旧費△12,000
12 公債費	2,904,434	9.4	3,157,550	9.7	△ 253,116	△ 8.0	定時償還利子35,530 定時償還元金△288,797
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
合計	30,987,363	100.0	32,600,140	100.0	△ 1,612,777	△ 4.9	

一般会計 予算の増減理由

(3)性質別歳出

(単位:千円、%)

区分	令和8年度		令和7年度		増減額 C(A-B)	増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比			
1 人件費	4,808,897	15.5	4,747,467	14.5	61,430	1.3	総務職員人件費32,191 社会福祉職員人件費26,851 徴税職員人件費(税務)20,351 道路橋りょう任用職員人件費18,378 会計管理任用職員人件費△23,510
2 扶助費	8,096,368	26.1	8,001,280	24.5	95,088	1.2	障害者自立支援給付事業166,549 民間教育・保育施設給付事業40,967 老人施設入所事業17,642 児童手当支給事業△22,195 生活保護費支給事業△30,989
3 公債費	2,904,434	9.4	3,157,550	9.7	△ 253,116	△ 8.0	定時償還利子35,530 定時償還元金△288,797
4 物件費	3,815,764	12.3	4,238,662	13.0	△ 422,898	△ 10.0	ふれあい会館運営費40,518 行政デジタル基盤維持管理事業28,516 予防接種事業(健康づくり課)△59,356 行政デジタル化推進事業△67,887 ふるさと応援推進事業△454,469
5 維持補修費	162,974	0.5	120,636	0.4	42,338	35.1	大正漁港緊急自然災害防止対策事業49,900 道路橋りょう管理費3,804
6 補助費等	4,786,287	15.4	5,143,540	15.7	△ 357,253	△ 6.9	物産高騰対策中小企業設備投資等支援事業39,100 県央地域広域市町村圏組合負担金(消防)29,162 下水道事業会計補助金(歳集分)△87,924 県央県南広域環境組合負担金△198,262
7 積立金	97,898	0.3	936,840	2.9	△ 838,942	△ 89.6	ふるさと応援推進事業△897,995
8 投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
9 貸付金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
10 繰入金	2,291,261	7.4	2,331,690	7.2	△ 40,429	△ 1.7	後期高齢者医療広域連合負担金41,489 後期高齢者医療特別会計繰入金25,331 国民健康保険特別会計繰入金△75,880
11 普通建設事業費	3,944,540	12.8	3,829,940	11.7	114,600	3.0	
(1)補助事業費	1,728,096	5.6	1,623,267	5.0	104,829	6.5	保育施設整備事業377,591 南串山 水産生産基盤整備事業100,000 千々石 千々石漁港海岸高潮対策事業100,000 大規模建築物耐震化事業△87,888 子どもの遊び場整備事業△363,527
(2)単独事業費	2,216,444	7.2	2,206,673	6.7	9,771	0.4	国道交差点市道取付事業103,000 南串山 水ノ浦小津波児1号線改良事業84,757 千々石支所庁舎整備費59,170 社会教育施設整備事業△98,040 千々石 松原線改良事業△100,000
12 災害復旧事業費	38,940	0.1	52,535	0.2	△ 13,595	△ 25.9	
(1)補助事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
(2)単独事業費	38,940	0.1	52,535	0.2	△ 13,595	△ 25.9	庁舎及び公園等災害復旧費△12,000 現年漁港施設災害復旧事業△1,547
13 その他(予備費)	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
合計	30,987,363	100.0	32,600,140	100.0	△ 1,612,777	△ 4.9	

(単位：千円、%)

②国民健康保険特別会計予算(案)	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率
	6,898,619	6,919,567	△ 20,948	△ 0.3

※再掲

(歳入)

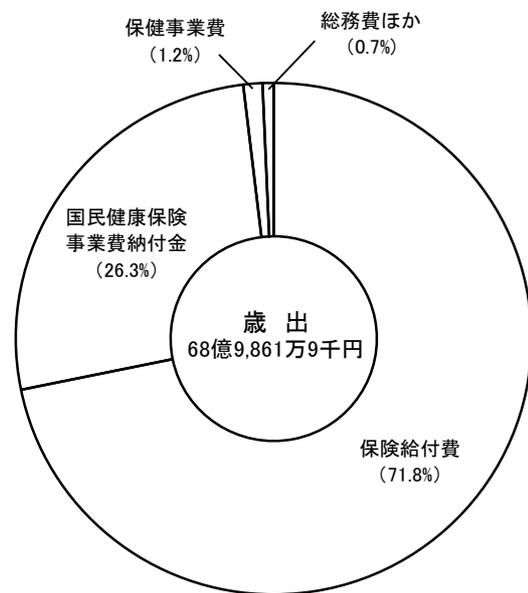
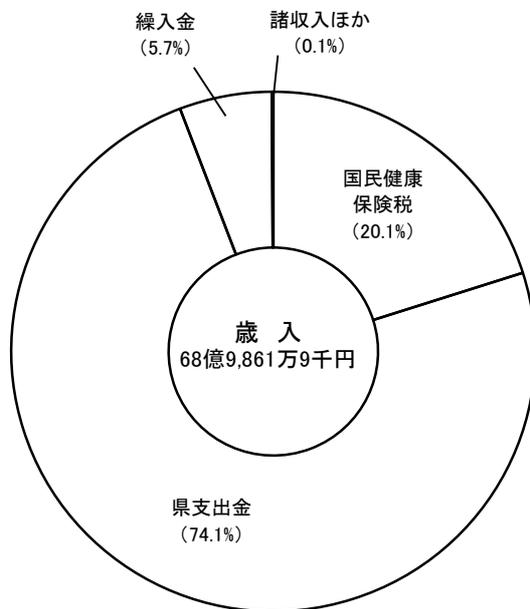
(単位：千円、%)

款別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民健康保険税	1,390,041	20.1	1,313,345	19.0	76,696	5.8
2 使用料及び手数料	400	0.0	400	0.0	0	0.0
3 県支出金	5,109,940	74.1	5,121,248	74.0	△ 11,308	△ 0.2
4 財産収入	25	0.0	3	0.0	22	733.3
5 繰入金	394,595	5.7	480,475	6.9	△ 85,880	△ 17.9
6 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸収入	3,617	0.1	4,095	0.1	△ 478	△ 11.7
合計	6,898,619	100.0	6,919,567	100.0	△ 20,948	△ 0.3

(歳出)

(単位：千円、%)

款別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 総務費	31,242	0.5	30,940	0.5	302	1.0
2 保険給付費	4,955,136	71.8	5,003,715	72.3	△ 48,579	△ 1.0
3 国民健康保険事業費納付金	1,816,567	26.3	1,801,663	26.0	14,904	0.8
4 保健事業費	80,599	1.2	71,799	1.0	8,800	12.3
5 基金積立金	25	0.0	3	0.0	22	733.3
6 公債費	47	0.0	9	0.0	38	422.2
7 諸支出金	10,283	0.1	7,603	0.1	2,680	35.2
8 予備費	4,720	0.1	3,835	0.1	885	23.1
合計	6,898,619	100.0	6,919,567	100.0	△ 20,948	△ 0.3



(単位：千円、%)

③後期高齢者医療特別会計予算(案)	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率
	722,315	660,055	62,260	9.4

※再掲

(歳入)

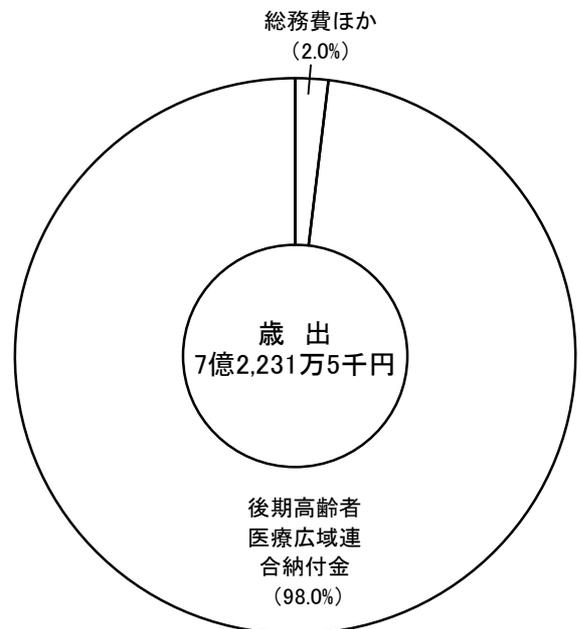
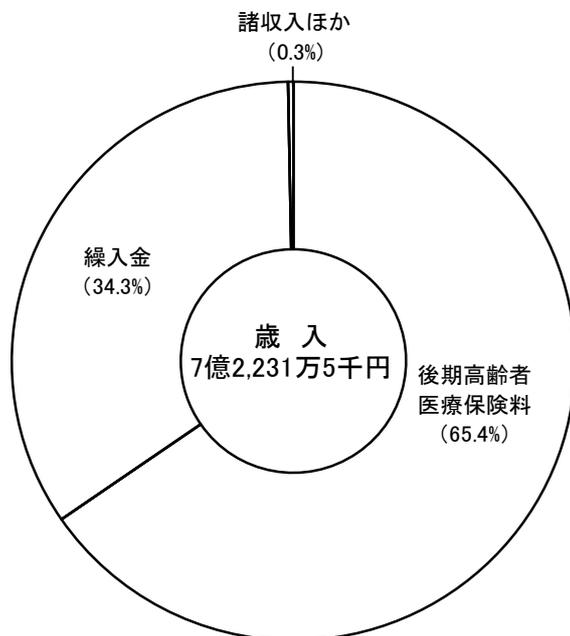
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	472,362	65.4	436,458	66.2	35,904	8.2
2 使用料及び手数料	31	0.0	31	0.0	0	0.0
3 繰入金	248,009	34.3	222,678	33.7	25,331	11.4
4 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 諸収入	1,912	0.3	887	0.1	1,025	115.6
合 計	722,315	100.0	660,055	100.0	62,260	9.4

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 総務費	12,166	1.7	6,614	1.0	5,552	83.9
2 後期高齢者医療広域連合納付金	708,240	98.0	652,558	98.9	55,682	8.5
3 諸支出金	1,909	0.3	883	0.1	1,026	116.2
合 計	722,315	100.0	660,055	100.0	62,260	9.4



(単位：千円、%)

④国民宿舎事業特別会計予算(案)	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率
	56,446	50,410	6,036	12.0

※再掲

(歳入)

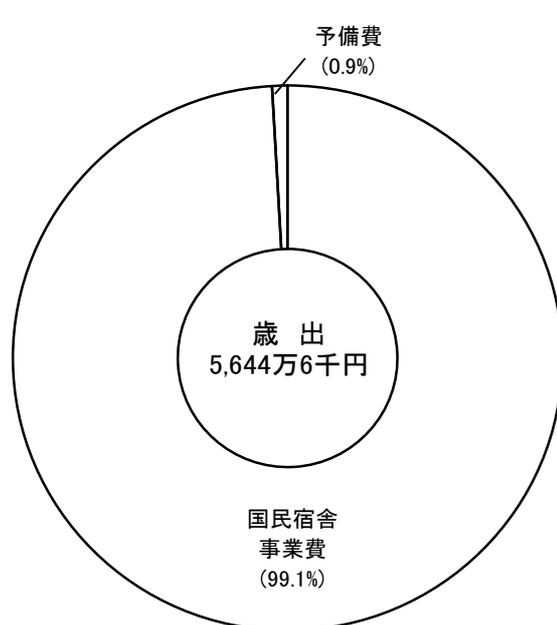
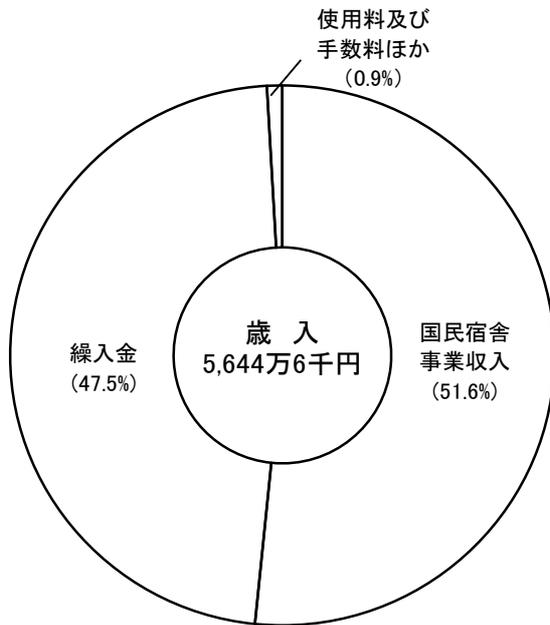
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民宿舎事業収入	29,145	51.6	25,817	51.2	3,328	12.9
2 使用料及び手数料	524	0.9	458	0.9	66	14.4
3 繰入金	26,776	47.5	24,134	47.9	2,642	10.9
4 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
合 計	56,446	100.0	50,410	100.0	6,036	12.0

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民宿舎事業費	55,946	99.1	49,910	99.0	6,036	12.1
2 予備費	500	0.9	500	1.0	0	0.0
合 計	56,446	100.0	50,410	100.0	6,036	12.0



(単位：千円、%)

⑤温泉浴場事業特別会計予算(案)	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率
	33,264	18,631	14,633	78.5

※再掲

(歳入)

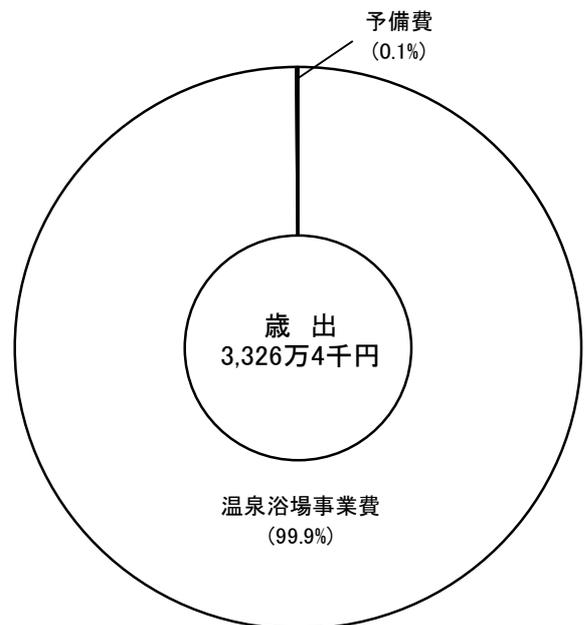
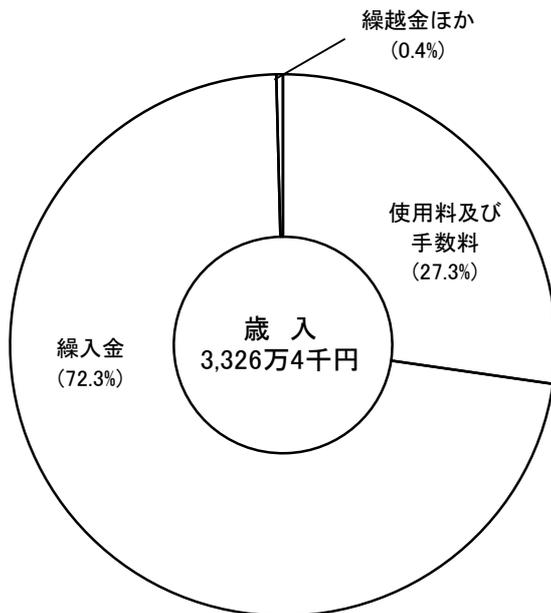
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 使用料及び手数料	9,098	27.3	10,334	55.5	△ 1,236	△ 12.0
2 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
3 諸収入	129	0.4	148	0.8	△ 19	△ 12.8
4 繰入金	24,036	72.3	8,148	43.7	15,888	195.0
合 計	33,264	100.0	18,631	100.0	14,633	78.5

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 温泉浴場事業費	33,244	99.9	18,611	99.9	14,633	78.6
2 予備費	20	0.1	20	0.1	0	0.0
合 計	33,264	100.0	18,631	100.0	14,633	78.5



(単位：千円、%)

⑥企業誘致用地整備事業特別会計予算(案)	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率	※再掲
	1,970	10,092	△ 8,122	△ 80.5	

(歳入)

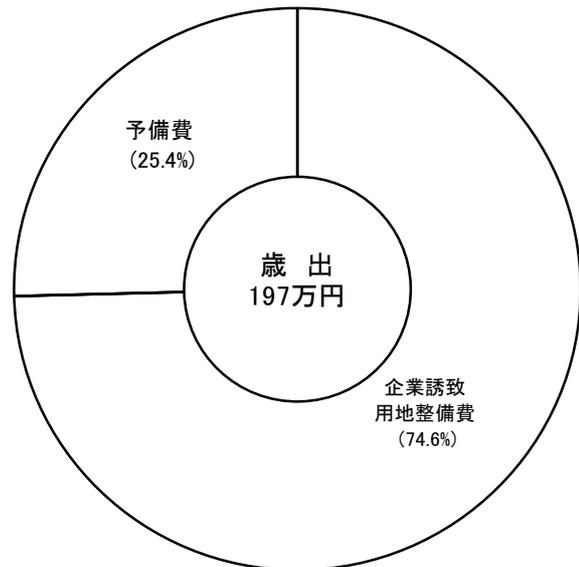
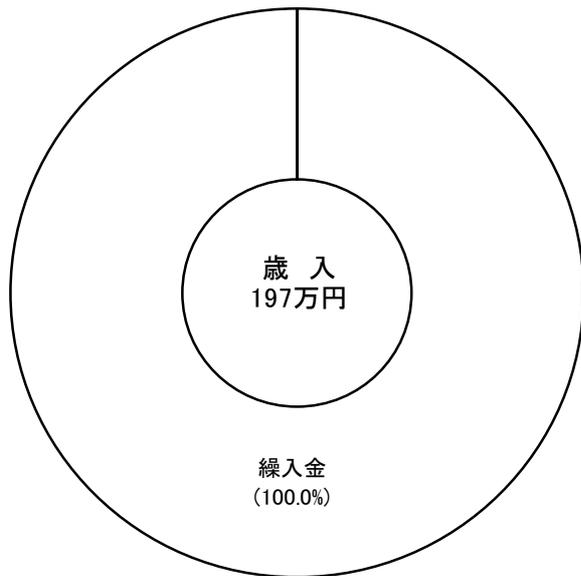
(単位：千円、%)

款別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 繰入金	1,970	100.0	10,092	100.0	△ 8,122	△ 80.5
合計	1,970	100.0	10,092	100.0	△ 8,122	△ 80.5

(歳出)

(単位：千円、%)

款別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 企業誘致用地整備費	1,470	74.6	3,325	32.9	△ 1,855	△ 55.8
2 予備費	500	25.4	500	5.0	0	0.0
○ 公債費	0	0.0	6,267	62.1	△ 6,267	皆減
合計	1,970	100.0	10,092	100.0	△ 8,122	△ 80.5



(単位：千円、%)

⑦水道事業会計予算(案)	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率
	1,750,646	1,823,911	△ 73,265	△ 4.0

●企業債

水道事業

限度額

200,000千円

[収益的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 水道事業収益(営業収益)	725,218	70.3	735,170	70.1	△ 9,952	△ 1.4
1 水道事業収益(営業外収益)	305,794	29.7	313,785	29.9	△ 7,991	△ 2.5
1 水道事業収益(特別利益)	0	0.0	2	0.0	△ 2	皆減
合 計	1,031,012	100.0	1,048,957	100.0	△ 17,945	△ 1.7

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 水道事業費用(営業費用)	950,337	93.3	965,850	92.1	△ 15,513	△ 1.6
1 水道事業費用(営業外費用)	48,462	4.7	41,511	4.0	6,951	16.7
1 水道事業費用(特別損失・予備費)	20,100	2.0	41,010	3.9	△ 20,910	△ 51.0
合 計	1,018,899	100.0	1,048,371	100.0	△ 29,472	△ 2.8

[資本的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的收入(企業債)	200,000	91.6	200,000	89.0	0	0.0
1 資本的收入(補助金)	2,000	0.9	0	0.0	2,000	皆増
1 資本的收入(負担金)	16,461	7.5	24,653	11.0	△ 8,192	△ 33.2
合 計	218,461	100.0	224,653	100.0	△ 6,192	△ 2.8

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的支出(建設改良費)	504,215	68.9	513,145	66.2	△ 8,930	△ 1.7
1 資本的支出(企業債償還金)	207,532	28.4	242,395	31.2	△ 34,863	△ 14.4
1 資本的支出(予備費)	20,000	2.7	20,000	2.6	0	0.0
合 計	731,747	100.0	775,540	100.0	△ 43,793	△ 5.6

※資本的收入が資本的支出に対し不足する額については、損益勘定留保資金等で補填するものとする。

収益的及び資本的支出合計	1,750,646		1,823,911		△ 73,265	△ 4.0
--------------	-----------	--	-----------	--	----------	-------

(単位：千円、%)

⑧下水道事業会計予算(案)	令和8年度	令和7年度	増減額	伸率
	1,685,084	1,829,626	△ 144,542	△ 7.9

●企業債

下水道事業

限度額

65,500千円

[収益的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 下水道事業収益(営業収益)	244,543	19.9	257,780	20.4	△ 13,237	△ 5.1
1 下水道事業収益(営業外収益)	983,158	80.1	1,006,363	79.6	△ 23,205	△ 2.3
合 計	1,227,701	100.0	1,264,143	100.0	△ 36,442	△ 2.9

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 下水道事業費用(営業費用)	1,093,707	93.4	1,096,640	93.1	△ 2,933	△ 0.3
1 下水道事業費用(営業外費用)	76,584	6.5	80,651	6.8	△ 4,067	△ 5.0
1 下水道事業費用(特別損失・予備費)	1,500	0.1	1,250	0.1	250	20.0
合 計	1,171,791	100.0	1,178,541	100.0	△ 6,750	△ 0.6

[資本的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的收入(企業債)	65,500	64.7	111,900	53.5	△ 46,400	△ 41.5
1 資本的收入(他会計補助金)	0	0.0	72,638	34.8	△ 72,638	皆減
1 資本的收入(国県補助金)	28,080	27.8	15,080	7.2	13,000	86.2
1 資本的收入(負担金等)	7,600	7.5	9,400	4.5	△ 1,800	△ 19.1
合 計	101,180	100.0	209,018	100.0	△ 107,838	△ 51.6

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和8年度		令和7年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的支出(建設改良費)	105,145	20.5	118,918	18.3	△ 13,773	△ 11.6
1 資本的支出(固定資産購入費)	27,159	5.3	140,373	21.5	△ 113,214	△ 80.7
1 資本的支出(企業債償還金)	380,989	74.2	391,794	60.2	△ 10,805	△ 2.8
合 計	513,293	100.0	651,085	100.0	△ 137,792	△ 21.2

※資本的收入が資本的支出に対し不足する額については、損益勘定留保資金等で補填するものとする。

収益的及び資本的支出合計	1,685,084		1,829,626		△ 144,542	△ 7.9
--------------	-----------	--	-----------	--	-----------	-------

地方債残高

(単位:千円)

地方債区分	令和7年度末 現在高見込額	令和8年度中増減見込額		令和8年度末 現在高見込額
		令和8年度中起債見込額	令和8年度中元金償還見込額	
一般会計	18,433,218	1,844,600	2,799,904	17,477,914
1. 普通債	2,827,105	907,000	336,586	3,397,519
(1) 総務	431,599	53,200	24,175	460,624
(2) 民生	0	96,400	0	96,400
(3) 衛生	32,600	14,100	0	46,700
(4) 農林水産	867,518	319,900	54,964	1,132,454
(5) 商工	244,536	0	94,104	150,432
(6) 土木	393,455	272,900	23,636	642,719
(7) 消防	183,929	14,000	42,659	155,270
(8) 教育	673,468	136,500	97,048	712,920
2. 災害復旧債	75,601	0	23,756	51,845
3. その他	15,530,512	937,600	2,439,562	14,028,550
(1) 辺地対策事業債	252,265	29,200	42,670	238,795
(2) 過疎対策事業債	4,964,289	908,400	400,063	5,472,626
(3) 合併特例事業債	7,690,155	0	1,530,763	6,159,392
(4) 臨時財政対策債	2,530,254	0	458,407	2,071,847
(5) 減税補填債	1,558	0	1,558	0
(6) 減収補填債	43,879	0	2,913	40,966
(7) 全国防災事業債	48,112	0	3,188	44,924
合計	18,433,218	1,844,600	2,799,904	17,477,914

基金残高

(単位:千円)

基金名	令和6年度末 現在高		令和7年度			令和7年度末 現在高見込額		令和8年度		令和8年度末 現在高見込額 (D+E-F)
	A	B	積立見込額	取崩見込額		D	E	F		
				C	当初予算 取崩計上額					
財政調整基金	1,992,807	1,253	707,233	800,000	1,286,827	5,522	800,000	492,349		
減債基金	9,632,608	63,417	2,926,888	2,926,888	6,769,137	29,070	1,816,731	4,981,476		
その他特定目的基金	8,431,602	358,766	896,800	900,000	7,893,568	61,353	520,425	7,434,496		
定額運用基金	674,067	1,143	0	0	675,210	1,953	0	677,163		
計	20,731,084	424,579	4,530,921	4,626,888	16,624,742	97,898	3,137,156	13,585,484		
国民宿舎財政調整基金	1	0	0	0	1	0	0	1		
温泉浴場財政調整基金	0	0	0	0	0	0	0	0		
国民健康保険財政調整基金	47,000	0	10,000	10,000	37,000	0	0	37,000		
国民健康保険高額療養費等 資金貸付基金	12,562	3	0	0	12,565	25	0	12,590		
計	59,563	3	10,000	10,000	49,566	25	0	49,591		
合計	20,790,647	424,582	4,540,921	4,636,888	16,674,308	97,923	3,137,156	13,635,075		

令和8年度当初予算の主な事業等

1. 主な事業の一覧

(単位：千円)

No.	会計・款	総合 計画	新規 事業	事業名	予算額	事業担当課	予算書 ページ	本資料 ページ
1	一般会計 総務費	5		シティプロモーション推進事業	7,266	未来創生課	71	21
2	一般会計 総務費	5		公共施設等総合管理計画推進事業	32,750	財産管理課	72	22
3	一般会計 総務費	1		定住促進対策事業	105,720	地域づくり推進課	73	23
4	一般会計 総務費	1		結婚応援事業	94,157	地域づくり推進課	73	24
5	一般会計 総務費	1	○	子どもの遊び・学び場運営費	7,402	政策企画課	73	25
6	一般会計 総務費	5	○	企業版ふるさと納税推進事業	4,355	未来創生課	73	26
7	一般会計 民生費	1	○	地域福祉計画推進事業	6,722	福祉支援課	83	27
8	一般会計 民生費	1	○	児童育成支援拠点事業	16,368	子ども支援課	88	28
9	一般会計 民生費	1	○	乳児等通園支援事業	9,187	子ども支援課	88	29
10	一般会計 衛生費	1		予防接種事業（子ども支援課）	102,709	子ども支援課	93	30
11	一般会計 衛生費	1		妊婦乳幼児健診事業	31,331	子ども支援課	94	31
12	一般会計 衛生費	1		母子保健事業	12,015	子ども支援課	94	32
13	一般会計 衛生費	3		環境センター施設整備費	20,724	環境政策課	97	33
14	一般会計 農林水産業費	2		雲仙ブランド等推進事業	15,703	観光物産課	99	34

【第2次雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

(単位：千円)

No.	会計・款	総合 計画	新規 事業	事業名	予算額	事業担当課	予算書 ページ	本資料 ページ
15	一般会計 農林水産業費	2	○	物価高騰対策特産品販売促進事業	9,262	観光物産課	99	35
16	一般会計 農林水産業費	2	○	大正漁港緊急自然災害防止対策事業	49,900	農漁村整備課	107	36
17	一般会計 商工費	2	○	物価高騰対策緊急経営安定化事業	44,638	商工労政課	109	37
18	一般会計 商工費	2	○	物価高騰対策中小企業設備投資等支援 事業	39,108	商工労政課	109	38
19	一般会計 商工費	2	○	物価高騰対策バス整備費支援事業	3,123	商工労政課	109	39
20	一般会計 商工費	2		長崎ミュージックフェスマラソン開催 事業	15,000	観光物産課	109	40
21	一般会計 商工費	2	○	宿泊税導入支援事業	10,797	観光物産課	109	41
22	一般会計 土木費	3		道路河川公共土木事業	117,500	道路河川課	112	42
23	一般会計 土木費	3		市道・河川改良事業	817,728	道路河川課	113 5 115	43
24	一般会計 消防費	1		災害対策事務費	77,023	危機管理課	121	44
25	一般会計 教育費	4		小・中学校施設整備事業	349,614	総務課	124 125 127	45
26	一般会計 教育費	4		学校給食センター施設整備事業	85,040	学校教育課	133	46
27	一般会計 ほか2会計	5		職員人件費（全会計分）	3,325,539	人事課	—	47
28	一般会計 ほか4会計	5		会計年度任用職員人件費（全会計分）	1,165,666	人事課	—	48

【第2次雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

2. 令和8年度当初予算における事業区分別の状況

(単位:件、千円)

区 分	事業件数	令和8年度 当初予算額 A	A の 財 源 内 訳			
			国・県	地方債	その他	一般財源
新 規	24	357,482	109,630	135,800	2,324	109,728
継 続	784	38,342,495	13,351,355	1,708,800	3,866,304	19,416,036
うち見直し	15	490,873	108,454	0	56,909	325,510
合 計	808	38,699,977	13,460,985	1,844,600	3,868,628	19,525,764
廃止(終了)	57	—	—	—	—	—

※ 水道事業会計及び下水道事業会計を除く

4. ゼロ予算事業一覧

「ゼロ予算事業」とは、職員の創意工夫によって、既存の人材や施設等をうまく活用し、特段の予算措置を必要としない事業です。令和8年度は17事業に取り組みます。

①相談窓口（1事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
1	遺言・契約等法律相談所開設事業	公証人による相談窓口を開設する。	地域づくり推進課

②出前講座等（9事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
2	雲仙市の台所事情出前講座	自治会等からの要請に応じ、財政運営・財政状況の出前講座を行う。	財政課
3	防災出前講座	自治会等からの要請に応じ、自主防災組織の活動支援や防災に関することについて出前講座を行う。	危機管理課
4	租税教室事業	市内小中高校へ赴き、租税の意義や役割、納税による社会のあり方等について、周知啓発を行う。	税務課
5	高齢者福祉出前講座	自治会・団体などを対象とした、高齢者の福祉サービスに関する出前講座を行う。	福祉総務課
6	介護予防出前講座	自治会・団体などを対象とした、介護予防などに関する出前講座を行う。	福祉支援課
7	環境学習事業	学校・自治会等の団体へ赴き、ゴミの分け方、出し方や減量化の説明を行う。	環境政策課
8	農業出前講座	10人以上で構成された自治会・団体・グループからの要請に応じ、市が事前に用意する農業講座メニューについて出前講座を行う。	農林課 農漁村整備課
9	未来の担い手事業	市内の小中学生を対象とした農林水産業にかかる食育活動を職員が講師となり教育現場に赴き、未来の担い手を確保する。	農林課 農漁村整備課
10	地域の魅力を再発見！出前講座	市内中学校の生徒に対し、雲仙市の地域の魅力や課題について出前講座を行うことで、地域に対する愛着や郷土愛を育み、将来の定住人口増加につなげる。	地域づくり推進課

③維持管理（3事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
11	雲仙グリーンロード点検事業	雲仙グリーンロードの車両の通行に支障を来さないよう定期的に点検を行う。	農漁村整備課
12	市道吾妻平木場線道路公園除草事業	吾妻平木場線道路公園の除草作業等を行う。	監理課 道路河川課
13	環境美化事業	庁舎周辺の除草作業や空き缶、ごみ等の処理を行う。	各総合支所

④その他（4事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
14	時間外窓口交付事業	時間外に、予約による証明書発行等を行い、市民サービスの向上に努める。	総合窓口課 税務課 各総合支所
15	リサイクル（衣料等）の無料配布	ストックハウスにて回収した状態の良い衣類等を産業まつり来場者へ無料配布する。	環境政策課
16	企業メール配信事業	市内企業への電子メールによる情報配信を行う。	商工労政課
17	市内小中高校への選挙器材貸出事業	市内小中高校の児童会・生徒会選挙時に、実際に選挙で使用する器材を貸し出し、将来の有権者となる児童生徒に啓発を行う。	選挙管理委員会

5 協働と戦略

シティプロモーション推進事業

●事業目的

本市が取り組む各施策や本市の名所・偉人について、所管課との連携を強化し、電子看板、SNSなど市が有するコンテンツのほか、ウェブ媒体やテレビ、紙媒体など民間が持つ多彩なコンテンツを活用することにより、市内外に向け本市の知名度・好感度を総合的に向上させる。

●事業概要

- ①ゆかりの偉人を活用したシティプロモーション
本市の名所やゆかりの偉人など歴史的価値にスポットを当て、市内外に周知を図ることで本市の知名度向上につなげていく。
- ②SNS宣伝広告
インスタグラムやYouTubeなどSNS上で、市の施策やイベント情報などを発信する。

※シティプロモーションとは
本市が有する地域資源や魅力を発掘して磨き上げ、発信することで本市のイメージ向上やブランド確立を図る取り組み。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	諸収入	一般財源	
7,266	2,259			81	4,926	旅費 1,135 負担金、補助及び交付金 500 委託料ほか 5,631
財源割合	31%			1%	68%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
・PR動画制作 ・SNS宣伝広告 ・シティプロモーションに関するイベント、企画	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課 総務部 未来創生課

5 協働と戦略

公共施設等総合管理計画推進事業

●事業目的

本市が保有する公共施設の一斉更新期と人口減少を見据え、長期的視点で施設の更新・統廃合・長寿命化を計画的に推進し、財政負担の軽減・平準化と施設配置の最適化を図り、将来にわたって持続可能な行政サービスを提供する。

●事業概要

- ①雲仙市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改訂業務
平成28年度に策定した「雲仙市公共施設等総合管理計画」及び令和3年度に策定した「個別施設計画」について、5年毎の見直しを行う。
(計画期間：平成29年度～令和18年度)

- ②公共施設等総合管理計画の推進

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
32,750					32,750	委託料ほか 32,750
財源割合					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改訂業務	上記事業概要と同じ	公共施設等総合管理計画の推進業務

●事業担当課

財務部 財産管理課

1 暮らしと安心

定住促進対策事業

●事業目的

定住・移住に関する支援を行い、市内の方の定住及び市外の方の移住を促進し、人口減少対策及び地域コミュニティの維持・活性化を図る。

●事業概要

- ①定住促進奨励補助金
 - ・新築住宅取得補助金
 - ・中古住宅購入補助金
- ②移住促進空き家リフォーム補助金
- ③若者UIターン家賃補助金
- ④お試し住宅の運営
- ⑤空き家等情報登録制度(空き家バンク)の運営
- ⑥空き家バンク登録奨励金
- ⑦空き家活用促進奨励補助金
 - ・空き家物件調査補助金
 - ・家財道具等片付け補助金
 - ・空き家仲介手数料補助金
- ⑧定住促進奨学資金償還補助金
- ⑨地域産業雇用創出チャレンジ支援事業移住支援金
- ⑩高校生寮費等支援補助金
- ⑪子育て世帯向け空き家活用事業補助金
- ⑫ながさき移住サポートセンターとの連携
- ⑬移住希望者等に対する情報発信など
- ⑭移住者紹介特典事業
- ⑮定住促進奨学金返還支援金【新規】
 - 雲仙市に定住後5年間の奨学金返還額の1/2、上限30万円を支援

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	諸収入	一般財源	
105,720	7,045	11,850	23,000	1,000	62,825	旅費 940 需用費 927 役務費 128 負担金、補助及び交付金 102,990
財源割合	7%	11%	22%	1%	59%	委託料ほか 735

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (新規を除く)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

地域振興部 地域づくり推進課

1 暮らしと安心

結婚応援事業

●事業目的

人口減少対策の一環として、出会いから出産までの切れ目ない支援を行い、定住人口の増加に資するとともに、合計特殊出生率の改善に向け、婚姻数の増加を図る。

●事業概要

- ①お見合いシステム登録促進補助金
長崎県婚活サポートセンターが運営する会員制のデータマッチングシステムの登録料補助
- ②婚活支援事業補助金
婚活イベントの開催経費補助
- ③結婚・定住支援金
新たに結婚した夫婦に支援金を交付し、経済的負担を軽減
新たな子の出生に対して支援金を交付し、経済的負担を軽減
- ④結婚新生活支援事業
結婚に伴う新居の家賃や引越し費用等補助
- ⑤婚活イベント事業
島原半島3市で婚活イベントを開催

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
94,157		10,000	52,800		31,357	報償費 78,700 旅費 27 需用費 30 負担金、補助及び交付金 15,400
財源割合		11%	56%		33%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

地域振興部 地域づくり推進課

1 暮らしと安心

子どもの遊び・学び場運営費【新規】

●事業目的

本市における子育て環境を充実させ、本市への移住・定住を促進するため、既存施設を活用した子どもの遊び・学び場の運営を行う。

●事業概要

- 事業主体 雲仙市
- 名称 雲仙市子どもの遊び・学び場いこいこ
- 位置 雲仙市瑞穂町西郷辛621番地7
- 構成施設 0～2歳スペース、3歳～小学校低学年スペース（動の空間、静の空間）、図書スペース、交流スペース、フリースペース、ものづくりスペース、研修室、和室、授乳室、救護室、事務室 など

○事業

- ①市民が自ら企画し、実施する活動又は自由な遊び、学び及び交流を受け入れる事業
- ②市民の主体的な活動を支援するため、市と市民が共同で企画し、実施する事業
- ③市が企画し、実施する事業
- ④遊び・学び場の運営に参加するボランティアを育成するための研修等を主催する事業
- ⑤子どもたちに必要な調査研究、資料の収集及び情報の提供
- ⑥民間事業者のノウハウ又はアイデアを活かした事業 など

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	諸収入ほか	一般財源		
7,402				324	7,078	報償費ほか	666
						需用費	4,780
						役務費	699
						委託料	—
財源割合				4%	96%	使用料及び賃借料	441

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 政策企画課

5 協働と戦略

企業版ふるさと納税推進事業【新規】

●事業目的

企業版ふるさと納税の寄附額増に向けて、全庁的に取り組みを推進するとともに、全国の企業情報に精通した民間事業者へ業務委託を行い、専門的なノウハウや広範なネットワークを活用することで、営業活動を強化する。

●事業概要

- ①寄附獲得に向けた企業への訪問営業の強化
- ②全国規模の企業ネットワークを有する民間事業者への業務委託により、本市の事業に関心を持つ企業とのマッチング強化
- ③各課における業務上関わりのある関係企業に対する、パンフレット等の営業資料発送
- ④市役所の全組織が連携して取り組む営業・PR活動の推進

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,355					4,355	旅費 1,957 需用費 436 委託料ほか 1,962
財源割合					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
---	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 未来創生課

1 暮らしと安心

地域福祉計画推進事業【新規】

●事業目的

地域住民がお互いに支え合い、助け合い、安心して暮らすことができるよう、「第4期雲仙市地域福祉計画」を策定し、行政と市民が一体となって計画実現に向けて取り組みを進める。

●事業概要

雲仙市地域福祉計画について、令和2年度に策定した現行の第3期計画が令和8年度をもって終了するため、第4期計画（令和9年度から令和14年度）を策定する。

- ①地域福祉計画策定及び推進委員会の開催
計画全体の進捗状況、市民アンケート調査の内容、結果分析について協議
- ②地域ヒアリングの実施
地域福祉の推進について地域ごとに協議を行い、計画に反映
- ③地域福祉計画策定業務の委託
市民アンケート調査、同結果分析、地域ヒアリングなどの業務を委託

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,722					6,722	報償費 160 旅費ほか 6,562
財源割合					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

健康福祉部 福祉支援課

1 暮らしと安心

児童育成支援拠点事業【新規】

●事業目的

生活や学習等の環境に困難を抱える子どもを支援するため、令和5年度から実施している「子ども第三の居場所『らたん』」の運営を、新たに国の児童育成支援拠点事業として実施し、生活・学習・食事等の支援により、子どもたちが「安心できる居場所」を提供する。

●事業概要

○対象者

市内に住所を有し、生活・学習等の支援が必要な児童及び保護者で市が必要と認めた者

○支援内容

- ①安全な居場所を提供し、食事の提供や生活習慣の形成を支援する。
- ②学習支援や課外活動を通じ、児童の意欲や社会性を育む。
- ③保護者への情報提供や相談支援を行い、家庭全体を支援する。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
16,368	5,456	5,456			5,456	委託料 —
財源割合	33%	33%			33%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

1 暮らしと安心

乳児等通園支援事業【新規】

●事業目的

全てのこどもの育ちを応援し、保護者の就労要件を問わず通園機会を提供することで、集団生活を通じたこどもの成長を促すとともに、専門的な支援により保護者の孤立や不安を解消し、子育て家庭への支援を図る。

●事業概要

- 対象児童：保育所、認定こども園等に通園していない0歳6か月から3歳未満の子ども
- 実施施設：保育所、認定こども園（市が認可し、特定した施設）
- 業務内容：保育所等に通園していない対象児童を、保護者の就労要件を問わず月一定時間まで実施施設で受け入れる。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,187	6,890	1,148			1,149	負担金、補助及び交付金 9,187
財源割合	75%	12%			13%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

1 暮らしと安心

予防接種事業(子ども支援課)

●事業目的

各種感染症に対する免疫を持たない乳幼児・学童等に対して、感染予防・発病防止・症状の軽減・病気の蔓延防止を目的として、ワクチンの接種を行う。

●事業概要

【予防接種の種類】

○定期予防接種(無料実施)

小児用肺炎球菌、五種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風、ポリオ、H i b)
BCG、B型肝炎、ロタウイルス、麻しん・風しん、水痘(水ぼうそう)
日本脳炎、子宮頸がん(HPV)
RSウイルス(母子免疫ワクチン)【新規】

○任意予防接種(一部助成)

小児インフルエンザ【拡充】

※経鼻接種(フルミスト)の助成対象者を中学生まで拡充

【対象者】

- ・対象年齢の乳幼児、学童等(RSウイルスを除く)
- ・妊娠28週~36週の妊婦(RSウイルス)

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	諸収入	一般財源	
102,709				1	102,708	報酬 330 共済費 5 旅費 78 需用費 317
財源割合					100%	役務費ほか 101,979

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (新規・拡充部分を除く)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

1 暮らしと安心

妊婦乳幼児健診事業

●事業目的

妊婦及び乳児の健康状態の確認と乳幼児の疾病や障害を早期に発見し、適切な治療や養育支援につなげ、母子保健の向上を図る。

●事業概要

【健診の種類】

- ①妊婦健診：出産までに14回の一般健診および精密健診費用を助成
- ②多胎妊婦健診：一般健診に加え上限5回の健診費用を助成
- ③乳児健診：生後3～11か月の間に2回の一般健診及び精密健診費用を助成
生後1カ月の乳児を対象にした一般健診費用を助成【拡充】
- ④1歳6カ月及び3歳児健診における精密健診費用を助成

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
31,331	897				30,434	需用費 155 委託料 — 負担金、補助及び交付金 28 扶助費 301
財源割合	3%				97%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (拡充部分を除く)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

1 暮らしと安心

母子保健事業

●事業目的

妊娠期から子育て期における母子の不安・孤立の解消や虐待の予防のため、健診や相談、訪問等を通じて、安心して子育てが出来るよう切れ目ない支援を行う。

●事業概要

【主な事業の種類】

- ①母子健康手帳の交付、電子版母子健康手帳導入【拡充】
- ②パパママひろば：妊婦および配偶者等を対象に年5回開催
- ③妊産婦・新生児訪問
- ④赤ちゃん健康相談：乳児を対象に4地区(5会場)で月1回開催
- ⑤5歳児健診(発達支援)
- ⑥ことばと心の相談：臨床心理士、言語聴覚士による個別専門相談
- ⑦産後ケア事業：訪問ケア、デイケア、ショートステイ
委託事業所の広域化【拡充】
- ⑧産婦健診事業：産後2週間・1カ月の産婦健診費用を助成

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,015	4,312	1,414			6,289	報酬 1,580 報償費 700 旅費 209 需用費 317 役務費ほか 9,209
財源割合	36%	12%			52%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (拡充部分を除く)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

3 社会基盤と環境

環境センター施設整備費

●事業目的

市内全域のし尿および浄化槽汚泥を処理する雲仙市環境センターは、稼働開始から18年が経過し老朽化が進んでいる。
機能低下した設備機器を更新・改良することにより、現行の処理状況に即した効率化とCO2排出量の削減を推進するとともに、施設の長寿命化を図ることで、将来にわたる安定的かつ持続可能な維持運営体制を確保する。

●事業概要

- 事業期間：令和8年度～令和10年度
- 事業内容：雲仙市環境センター基幹的設備改良工事

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金	一般財源	
20,724	6,817		12,200	1,707		旅費 273 委託料 — 工事請負費 —
財源割合	33%		59%	8%		

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
工事発注仕様書等作成	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

環境水道部 環境政策課

2 産業と交流

雲仙ブランド等推進事業

●事業目的

- (1) 物産振興に関する基本協定先等との連携を図り、雲仙市の特産品及び観光PRを行う。
雲仙市フェアや、郷土料理・美食都市をPRするイベントを開催し、雲仙市の食の魅力を発信することにより、新たな販路及び知名度拡大を目指す。
- (2) 新たな特産品の開発や磨き上げを行い、魅力の発信手段を整備することで、生産者の意欲向上や特産品の付加価値向上を図る。
- (3) 販売促進事業補助金による本市ブランド認定品の更なるPRや販路拡大を図る。

●事業概要

- ①物産振興協定先との連携による首都・都市圏への特産品PRや物産物流網構築
- ②都市圏における物産・美食都市PRイベントの開催
- ③雲仙オリジナル商品開発等新たな特産品の開発【新規】
- ④郷土料理伝承及び普及事業【新規】
- ⑤雲仙ブランド認定委員会の開催や販売促進事業補助金による支援

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	財産収入ほか	一般財源		
15,703	3,631			4,821	7,251	旅費	1,193
						需用費	1,080
						役務費	1,130
						委託料	7,263
財源割合	23%			31%	46%	負担金、補助及び交付金ほか	5,037

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要①②⑤実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

観光商工部 観光物産課

2 産業と交流

物価高騰対策特産品販売促進事業【新規】

●事業目的

原材料費や梱包資材費、輸送コストの上昇等物価高騰の影響を受けている事業者に対する事業継続を支援する。
 販売促進による市場評価の獲得や商品の付加価値向上を支援することで収益力強化を図り、賃上げが可能となる経営環境の整備につなげる。

●事業概要

1. 販路拡大バイヤー招聘事業
 都市圏の物産バイヤーを招聘し、販売機会の創出につなげ、新たな事業展開を支援する。
2. 特産品販売促進事業補助
 物産展への出展経費の補助やパッケージ等改良に要する経費の補助
 【対象者】雲仙市内特産品事業者（1事業者対象事業ごとに1回のみ）
 【対象事業】①販売促進対策事業（交通費や販売補助員費等販売に要する経費）
 補助対象経費の3分の2（上限：20万円）
 ②デザイン及び商品改良事業
 補助対象経費の3分の2（上限：40万円）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,262	7,867				1,395	報償費 256 役務費 6 負担金、補助及び交付金 9,000
財源割合	85%				15%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

観光商工部 観光物産課

2 産業と交流

大正漁港緊急自然災害防止対策事業【新規】

●事業目的

潮流の影響により漁港内泊地に砂等が流れ込み、水深が浅くなり漁業活動に影響が出ているため浚渫を行う。

●事業概要

○事業期間: 令和8年度

○事業内容: 大正漁港内泊地浚渫 V=4,660m³

●当該年度事業費

(単位: 千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
49,900			49,800		100	工事請負費 —
財源割合			100%			

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

農林水産部 農漁村整備課

2 産業と交流

物価高騰対策緊急経営安定化事業【新規】

●事業目的

物価高騰や金利上昇、賃金上昇等により市内事業者が厳しい経営環境にあることから、経営安定化を支援するため、市内事業者の資金繰り等のための新たな借入にかかる利子補給を行う。

●事業概要

○対象者：

- ①雲仙市内に事業所を有する商工業者
- ②県が金融機関・信用保証協会の協力を得て設ける制度融資のうち、下記の3つの制度融資を令和8年度（令和8年4月1日～令和9年3月31日）に利用する市内事業者
 - ・経営安定資金保証（貸付利率1.95%以内、貸付限度額8,000万円）
 - ・経営力強化保証（貸付利率1.10%、貸付限度額5,000万円）
 - ・地域産業支援資金保証（貸付利率1.80%、貸付限度額5,000万円）

○補助内容

- ・上記の制度資金にかかる利子を3年間（36ヶ月）補助
- ・1事業者あたりの補助上限額 20万円/年×3年間（最大60万円）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
44,638	37,942				6,696	役員費 12 負担金、補助及び交付金 11,157 積立金 33,469
財源割合	85%				15%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	100件 11,157千円	・R9年度 14,875千円 ・R10年度 14,875千円 ・R11年度 3,719千円 合計 33,469千円

●事業担当課

観光商工部 商工労政課

2 産業と交流

物価高騰対策中小企業設備投資等支援事業【新規】

●事業目的

物価高騰や金利上昇、賃金上昇等により市内事業者が厳しい経営環境にあることから、市内事業者の生産性向上・省力化・業務効率化のための新たな機械設備等への投資を支援する。また、市内事業者の従業員の資格取得を支援し、事業者による従業員の賃上げを図る。

●事業概要

○対象者：雲仙市内に事業所を有する商工業者

○内容：

1. 新たな機械設備投資への支援

①新たな機械設備等への投資

・補助率 1/2

・補助上限額 50 万円、下限額 25 万円

②デジタル技術・最新技術等を活用した新たな機械設備等への投資

・補助率 1/2

・補助上限額 100 万円、下限額 50 万円

③常時 50 人以上の従業員を雇用する事業者等の新たな機械設備等への投資

・補助率 1/5

・補助上限額 500 万円、下限額 100 万円

2. 従業員の資格取得支援

・補助率 1/2

・補助上限額 30 万円

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
39,108	33,241				5,867	役務費 8 負担金、補助及び交付金 39,100
財源割合	85%				15%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要のとおり	—

●事業担当課

観光商工部 商工労政課

2 産業と交流

物価高騰対策バス整備費支援事業【新規】

●事業目的

物価高騰や金利上昇、賃金上昇等により市内事業者が厳しい経営環境にあることから、事業継続に必要なバスの維持・整備費用を支援する。

●事業概要

○対象者 : 雲仙市内に事業所を有する商工業者

○対象車両 : 11人乗り以上のバス（マイクロバス、大型・中型・小型バス）

○支援金 : 1台あたり6万円、1事業者あたりの上限額12万円（2台分）

※貸切バス・路線バス・タクシー・運転代行業者等は長崎県による重点支援地方交付金を活用した公共交通事業継続緊急支援事業の支援対象であり、本事業の対象外。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,123	2,654				469	需用費 120 役務費 3 負担金、補助及び交付金 3,000
財源割合	85%				15%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要のとおり	—

●事業担当課

観光商工部 商工労政課

2 産業と交流

長崎ミュージックフェスマラソン開催事業

●事業目的

ランニングスポーツの普及振興を通じて、国内外から多くのランナーや関係者の参加による交流人口の拡大を目指すとともに、市民や県民のわがまち愛の向上を創設し、開催地の魅力を全国のみならず世界へ発信し地域活性化を図る。

●事業概要

「ランニング」と「ミュージック」を融合させることで心地よいペースとリズムを刻みランニングから得られる爽快感と、ミュージックから得られる高揚感を楽しめるをコンセプトとし、県立総合運動公園を発着点としたフルマラソン及び関連イベントを行う。

- 主催 : 諫早市、雲仙市、一般財団法人長崎陸上競技協会
- 企画・運営 : 長崎ミュージックフェスマラソン実行委員会
- 特別協力 : 一般財団法人東京マラソン財団
- 特別後援 : 長崎県
- 実施予定日 : 令和9年1月31日(日)
- 大会規模 : 10,000人(見込み)

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
15,000	7,500				7,500	負担金、補助及び交付金 15,000
財源割合	50%				50%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
<ul style="list-style-type: none"> ・大会開催に向けた調査及び研究 ・実行委員会の設立及び運営 ・大会実施計画策定 ・認知度向上及び機運醸成のためのPR ・関係機関協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の運営 ・関係機関協議 ・大会の開催及び大会広報 	引き続き実施予定

●事業担当課

観光商工部 観光物産課

2 産業と交流

宿泊税導入支援事業【新規】

●事業目的

令和9年度からの宿泊税導入に向けて、宿泊税の内容や手続きに関する周知を行うとともに、宿泊税の徴収・管理に必要となるレジシステム等の構築・改修に係る経費を支援し、宿泊事業者の負担を軽減することで、宿泊税の円滑な導入を図る。

●事業概要

○PRツール作成

種類：ポスター（300部）、チラシ（4,000部）、卓上ポップ（200部）

○レジ等システム補助

補助率：2分の1

補助上限額：50万円

補助対象経費：宿泊税導入に伴って発生する既存のレジシステムの改修又は新たなレジシステムの構築並びにハードウェア及びソフトウェアの購入に係る経費（消費税及び地方消費税を含まない。）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,797	5,000				5,797	報酬 99 報償費 10 旅費 284 需用費 404
財源割合	46%				54%	負担金、補助及び交付金 10,000

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

観光商工部 観光物産課

3 社会基盤と環境

道路河川公共土木事業

●事業目的

市民生活に密接に関連した道路・水路の改良事業及び舗装事業を地域住民が自ら実施する場合に、その事業に使用した資材費、機械経費、特殊経費を市が補助することで、市民と行政の共同作業を実現し、施設整備の促進を図る。

●事業概要

道路や水路の改良工事などを行う自治会等に対し、補助金の交付を行う。

【事業の種類及び補助の要件】

事業の種類	補助の要件		
	事業費	利用戸数	採択基準
①市道の改良及び舗装	10万円以上 250万円以下 【拡充】 補助率 10/10以内	5戸以上	改良後の幅員3m以上 舗装の場合は現況幅員3m以上
②法定外公共物(里道)の改良及び舗装			改良後の幅員2m以上 舗装の場合は現況幅員2m以上
③法定外公共物(水路)の改良及び浚渫			改良後の断面が現況以上

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金	一般財源	
117,500				33,982	83,518	委託料 — 負担金、補助及び交付金 107,500
財源割合				29%	71%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ ※補助対象事業費の上限 200万円	上記事業概要と同じ ※補助対象事業費の上限 250万円	引き続き実施予定

●事業担当課

建設部 道路河川課

3 社会基盤と環境

市道・河川改良等事業

●事業目的

補助及び起債事業

①道路改良事業

道路改良により、歩行者や車両通行等の安全性や利便性を向上させ、地域住民の生活環境の向上及び地元経済の活性化を図る。

②河川改良・浚渫事業

河川の改良及び浚渫により、沿岸部で生活をする地域住民の安全確保と生活環境の向上を図る。

③急傾斜地崩壊対策事業

急峻な崖地の崩壊対策を行うことにより、土砂崩れ等の自然災害の発生を防止し、地域住民の安全確保を図る。

④社会資本整備総合交付金事業(市道木場山領線改良事業)

千々石地区と小浜地区を結ぶ本路線を整備することにより、生活道路の確保を行うとともに、地域防災及び交通の円滑化を図る。

⑤国道交差点市道取付事業

市役所吾妻庁舎前国道251号の変則交差点を十字路交差点に改良することにより、車両・歩行者等の交通の円滑化及び安全性の向上を図る。

⑥道路メンテナンス事業(橋梁点検・補修事業)

雲仙市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁点検と補修等を行うことにより、橋梁の長寿命化及び利用者の安全性の確保を図る。

●事業概要(地区別)

(単位:千円)

地区名	道路		河川・急傾斜		総額 a + b	財源内訳		
	箇所数	金額 a	箇所数	金額 b		国県支出金	起債等	一般財源
国見	4	52,132			52,132		41,600	10,532
瑞穂	3	72,311	1	5,000	77,311		62,600	14,711
吾妻	4	43,708			43,708		33,800	9,908
愛野	3	31,419	2	30,000	61,419	10,000	45,000	6,419
千々石	3	57,539			57,539		46,000	11,539
小浜	4	68,043	3	57,300	125,343		113,200	12,143
南串山	5	162,930			162,930		129,300	33,630
小計	26	488,082	6	92,300	580,382	10,000	471,500	98,882
【地区外】 ・社会資本整備総合交付金事業 ・国道交差点市道取付事業 ・道路メンテナンス事業					237,346	48,187	160,500	28,659
合計					817,728	58,187	632,000	127,541

※ 維持修繕事業及び単独改良事業は除く。

●事業担当課

建設部 道路河川課

1 暮らしと安心

災害対策事務費

●事業目的

地震や大雨等による自然災害から市民の生命と財産を守るため、自主防災組織の育成、防災情報体制の整備・充実など地域防災体制の強化を図る。

●事業概要

- ①災害備蓄品の購入
- ②自主防災組織の育成
- ③防災行政無線及び戸別受信機などの維持管理
- ④雲仙市防災マップ作成業務(20,000部)

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	使用料及び手数料	一般財源	
77,023	5,500		1,600	1	69,922	需用費 21,171 役務費 10,498 使用料及び賃借料 1,515 負担金、補助及び交付金 6,817
財源割合	7%		2%		91%	委託料ほか 37,022

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (④を除く)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定 (④を除く)

●事業担当課

総務部 危機管理課

4 人財と郷土

小・中学校施設整備事業

●事業目的

学校施設は、児童生徒が豊かな人間性を育むための学習において一日の大半を過ごす教育活動の場であることから、学校における児童生徒の危険回避や教育環境改善のため、施設の修繕・改修及び充実に図る。

●事業概要

- ①小・中学校施設大規模改修事業 30件
 - 神代小学校貯水槽更新等工事
 - 川床小学校校舎屋上防水等改修工事
 - 南串第一小学校変圧器等改修工事
 - 国見中学校クラブハウス改修工事
 - 愛野中学校屋内運動場屋根改修工事
 - 小・中学校 トイレ洋式便器取替工事 (6件)
 - 小・中学校 部分的な防水・外壁改修工事 (2件)
 - 小・中学校 空調設置工事 (2件)
 - 小学校LED化改修工事設計業務 (7件)
 - 上記のほか、小・中学校の改修工事設計業務 (8件)
- ②小・中学校施設単独整備事業 17件
 - 八斗木小学校掲揚ポール改修工事 ほか (15件)
 - 小・中学校 遊具・バスケット装置の点検
 - 上記のほか、児童生徒の危険回避や教育環境改善のための修繕
- ③小・中学校施設環境改善交付金事業 6件
 - 小・中学校 トイレ洋式便器取替工事 (4件)
 - 上記のほか、小・中学校の改修工事設計業務 (2件)

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
小 219,082	19,986		119,500		79,596	旅費ほか 337 需用費 1,748
中 130,532	5,135		81,700		43,697	役務費 14,785 委託料 —
計 349,614	25,121		201,200		123,293	工事請負費 — 備品購入費 —
財源割合	7%		58%		35%	

●年度別事業内容

前年度	当該年度	次年度以降
①小・中学校施設大規模改修事業(9件) ②小・中学校施設単独整備事業(18件) ③小・中学校施設環境改善交付金事業(4件)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 総務課

4 人材と郷土

学校給食センター施設整備事業

●事業目的

安全・安心な給食を提供するため、学校給食センターにおいて老朽化した設備の更新等を行い、施設・設備の長寿命化及び安定した施設基盤の維持・改善を図る。

●事業概要

- ①学校給食用食器更新(国見学校給食センター)
- ②ボイラー入替工事(南部学校給食センター)
- ③給食センター調理機器更新(国見学校給食センター)

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
85,040			64,700		20,340	需用費 2,933 委託料 — 工事請負費 — 備品購入費 —
財源割合			76%		24%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
ガスバルクタンク入替工事 ボイラー入替工事実施設計	上記事業概要と同じ	給食センター調理機器更新

●事業担当課

教育委員会 学校教育課

職員人件費(全会計分)

●事業の内容

一般会計 380人(9人)→382人(4人) (単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
給料	1,555,523	1,584,136	28,613
職員手当等	1,003,064	1,017,048	13,984
共済費	528,107	528,623	516
合計	3,086,694	3,129,807	43,113

水道事業会計 18人→18人 (単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
給料	64,800	69,681	4,881
職員手当等	41,193	45,570	4,377
共済費	21,323	22,186	863
合計	127,316	137,437	10,121

下水道事業会計 7人→7人 (単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
給料	27,290	28,476	1,186
職員手当等	19,612	20,402	790
共済費	9,029	9,417	388
合計	55,931	58,295	2,364

全会計合計 405人(9人)→407人(4人) (単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
給料	1,647,613	1,682,293	34,680
職員手当等	1,063,869	1,083,020	19,151
共済費	558,459	560,226	1,767
合計	3,269,941	3,325,539	55,598

※ 特別職3名分を含む。

※ 一部事務組合への派遣職員等(給与不支給者)7名を除く。

※ 会計年度任用職員を除く。

※ 各会計の()内は再任用短時間勤務職員について外書きしたものの。

●事業担当課

総務部 人事課

会計年度任用職員人件費(全会計分)

●事業の内容

一般会計 386人→362人

(単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
報酬	775,014	767,526	△ 7,488
職員手当等	202,660	204,835	2,175
共済費	148,183	143,899	△ 4,284
合計	1,125,857	1,116,260	△ 9,597

国民健康保険特別会計 6人→7人

(単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
報酬	10,633	14,265	3,632
職員手当等	3,841	4,951	1,110
共済費	2,496	3,069	573
合計	16,970	22,285	5,315

後期高齢者医療特別会計 1人→1人

(単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
報酬	269	360	91
職員手当等	0	0	0
共済費	0	0	0
合計	269	360	91

水道事業会計 4人→4人

(単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
報酬	10,070	10,208	138
職員手当等	4,342	4,344	2
共済費	2,456	2,469	13
合計	16,868	17,021	153

下水道事業会計 3人→3人

(単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
報酬	6,602	6,482	△ 120
職員手当等	2,043	1,989	△ 54
共済費	1,311	1,268	△ 43
合計	9,956	9,739	△ 217

全会計合計 400人→377人

(単位:千円)

	R7当初予算額	R8当初予算額	増減額
報酬	802,588	798,841	△ 3,747
職員手当等	212,886	216,119	3,233
共済費	154,446	150,705	△ 3,741
合計	1,169,920	1,165,665	△ 4,255

●事業担当課

総務部 人事課

○ 地方消費税交付金(社会保障財源化分)を財源とした社会保障4経費
 その他社会保障施策に要する経費

消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、増収となった地方消費税交付金については、その用途を明確化し、社会保障経費に充てるものとされている。

令和8年度一般会計当初予算における社会保障経費への充当状況については、下記のとおりである。

(歳入)

地方消費税交付金(社会保障財源化分) 574,126 千円

(歳出)

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 13,104,860 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

事業名	当初予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源化分の 地方消費税交付金	その他
社会福祉	10,676,752	6,297,677	154,500	440,880	382,883	3,400,812
社会保険	1,391,075	425,631	0	25,976	95,068	844,400
保健衛生	1,037,033	24,007	61,000	1,616	96,175	854,235
合計	13,104,860	6,747,315	215,500	468,472	574,126	5,099,447

- 1 社会保障財源化分の地方消費税交付金は、「消費税法第1条第2項に規定する経費(社会保障4経費)その他社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている。

(注) 「社会保障4経費」…制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費。

- 2 事業名の「社会福祉」とは、「生計の困難な者や心身に障害のある者に対して必要な援助を行う等国民の生存権を確保することによって、国民生活の内容を豊かならしめること」を意味し、具体的には、生活保護・児童福祉・母子福祉・高齢者福祉・障害者福祉(身体障害者福祉・知的障害者福祉・精神障害者福祉)など。

「社会保険」とは、「保険的方法によって社会保障を行う制度の総称」であり、法令に基づき実施される「強制保険」的な制度を意味し、具体的には、国民健康保険・介護保険・年金など。

「保健衛生」とは、「国民の健康を保つための施策」を意味し、具体的には、医療に係る施策・感染症その他の疾病の予防対策・健康増進対策など。

- 3 「社会福祉」「社会保険」「保健衛生」の「社会保障財源化分の地方消費税交付金」は、「社会保障財源化分の地方消費税交付金合計額」を一般財源額で按分し算出。